

数学の勉強法

数学を学習するにあたって

数学は積み重ねの教科なので、前時・前学年の復習が大切です。

また、答えだけをみつけるのではなく、問題を解く過程を大切にすることです。今までに習った知識、どんな考え方を利用するのか、他の考え方はないだろうか…など、いつも広く深く、自由に考える習慣が大切です。わかろうとする気持ちをもって、「何故、こうなるのだろう」といつも考えながら学習しましょう。

(1) 毎日こつこつ問題に取り組もう。

毎日の積み重ねはとても大切です。授業でやっている問題を解き直して復習したり、自ら予習したりすることで、数学を勉強することに慣れましょう。また、宿題もきちんとやりましょう。自分で問題を解いていると、どうしても分からない問題にであいます。その時は、自分でできるところまでやって、その続きを書けるようにノートを空けておきましょう。次の日に、先生や友達に教えてもらってその問題を仕上げましょう。

(2) 問題集を使ってステップアップしよう。

問題を解けるようになるには、たくさん問題を解くことが大切です。一つの方法は、数学演習をやることです。授業内で全ての問題を解く時間はないので、数学演習を家庭学習の中で有効に使いましょう。その他の方法として、市販されている問題集を購入するのもいいと思います。

問題集は、量や質が自分にあったもので、できるだけ解説が多くて見やすいものがいいと思います。また、早く解けるようになるために、時間を決めてどこまでできるか挑戦するのも有効です。

(3) 間違えた問題ができるまで繰り返し解いてみよう。

問題を解いた後がもっとも大事です。分からない時は、分かるところまで戻って解くことも大切ですし、間違ったところは必ず見直しをし、問題に印を付けておきましょう。テスト前は印がついた問題を重点的に確認しましょう。

【数学を学習するうえでの重点ポイント】

- ① 四則計算を中心に、計算力アップを目指しましょう。
- ② 数学の公式は繰り返し使って覚えるようにしましょう。
- ③ 文章題は、同じ問題や似た問題を問題集などで解いてみましょう。